

水道給水装置工事申込書類作成チェックシート

✓	No.	確認内容
		必要書類が添付されていない、申請書に必要事項の記載がない場合には、審査ができないため、添付・記入されてから5営業日審査に必要となる場合がありますのでご承知おきください。
		チェックシートの添付は不要です。
		(1) 水道給水装置工事申込書
		訂正は二重線で行う。(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	1.	水栓番号を記入(※改造のみ)
<input type="checkbox"/>	2.	申込日を記入
<input type="checkbox"/>	3.	申込者欄に住所・フリガナ・氏名・電話番号を記入
<input type="checkbox"/>	4.	給水装置所在地欄に申請地の町名、地番を記入 (※地番が複数ある場合は全て記入) (※区画整理地内の場合は従前地と仮換地を記入)
<input type="checkbox"/>	5.	部屋番号・区画番号を記入(※集合住宅・貸店舗・分譲地のみ)
<input type="checkbox"/>	6.	工事種別に✓し、メーター口径を記入
<input type="checkbox"/>	7.	指定給水装置工事業者の指定番号・住所・事業者名・代表者名・主任技術者名・電話番号(代表番号)・FAX番号・eメール・電話番号(担当者)を記入
<input type="checkbox"/>	8.	給水装置所有者欄に住所、氏名を記入
<input type="checkbox"/>	9.	土地所有者欄に住所、氏名を記入
<input type="checkbox"/>	10.	利害関係人欄 ①給水装置所在地以外の民地に給水管を埋設する場合は、土地を○、対象所在地・住所・氏名を記入 ②給水管から分岐同意を得て分岐する場合は、分岐を○、水栓番号・住所・氏名を記入
<input type="checkbox"/>	11.	完成予定日を記入
<input type="checkbox"/>	12.	添付書類に✓
		備考欄(該当する場合は記入)
<input type="checkbox"/>	13.	(権利廃止がある場合)「●●●●-●●●●は廃止。」
<input type="checkbox"/>	14.	(権利合算がある場合)「●●●●-●●●●、▲▲▲▲-▲▲▲▲のφ■mm■件分を合算し、(差額■,000円を加え)φ■mmに口径変更。合算に伴い▲▲▲▲-▲▲▲▲は廃止。」
<input type="checkbox"/>	15.	(2つの建物に給水していたが、分筆してメーターを分ける場合)「元々●●●●-●●●●から給水していたが切離し、公道分新設として新たに取出す。」
<input type="checkbox"/>	16.	(申請地内に入っていた別の土地への給水管を使用する場合)「元々●●●●-●●●●で使っていた給水管が本申請地内に引込まれていたため、分水止めせず公道分新設(取出し済)として使用する。●●●●-●●●●は別申請で公道分改造として新たに取出す。」
<input type="checkbox"/>	17.	(工事用メーターを使用する場合)「臨時用料金適用工事(工事確認書のとおり)」
<input type="checkbox"/>	18.	(工事用メーターで使っていた給水管を使用する場合)「工事用で使っていた給水管●●●●-●●●●を分水止めせず、公道分新設(取出し済)として使用する。」
<input type="checkbox"/>	19.	(自家水で使っていた管を使用する場合)「既存管は耐圧試験を実施し、利用可能なことを確認済。」
<input type="checkbox"/>	20.	(専用住宅以外の建物に給水する場合)建物用途(例)「飲食店」「美容室」「老人ホーム」

(2) 給水装置工事配管図		
訂正は差替え（修正液、砂消しゴム等は不可）		
<input type="checkbox"/>	21.	審査に✓
<input type="checkbox"/>	22.	水栓番号（※改造のみ）・申込者・給水装置所在地・指定給水装置工事事業者を記入
<input type="checkbox"/>	23.	方位の向きを正しく記入（※原則北が上、許容範囲は東西45度ずつ）
<input type="checkbox"/>	24.	道路の形状は公図、現況と相違なく記入し、幅員・側溝・側溝幅・歩車道の区別・本管はなれを記入
<input type="checkbox"/>	25.	土地の形は公図、現況と相違なく境界線・境界名を黒実線で記入 （※分筆予定の場合も同様に黒実線で記入） （※建築敷地の分割線がある場合は分割線を黒点線で記入し、“分割線”と記入）
<input type="checkbox"/>	26.	道路後退がある場合は後退幅、後退線を黒実線で記入
<input type="checkbox"/>	27.	隣接道路の全ての配水管を黒一点鎖線で記入 （※取出しする管が連合管の場合は赤点線で記入）
<input type="checkbox"/>	28.	配水管の管種・口径・制水弁・消火栓記号等を黒で記入 （※給水管の管種・口径・記号等は赤で記入）
<input type="checkbox"/>	29.	取出しする道路に上水道管以外の他埋設管・暗渠等がある場合は、名称・埋設深さ・口径・はなれ・配管を点線（赤以外）で記入
<input type="checkbox"/>	30.	配水管（連合管）分岐部から止水栓までの給水管を配水管に対して垂直・直線で記入
<input type="checkbox"/>	31.	新設給水管を赤実線、既設給水管を赤点線で記入 （※取出し済であっても水栓番号がないものは、赤実線で記入）
<input type="checkbox"/>	32.	給水管の管種・口径を赤で記入（1次側・2次側・屋内） 給水管の管長を全て赤で記入（1次側・2次側）
<input type="checkbox"/>	33.	止水栓から左右の近い方の境界線までののはなれを黒で記入 （※給水管と境界線が平行でない場合は、敷地内に入る箇所の給水管と境界線のはなれも記入）
<input type="checkbox"/>	34.	配水管（連合管）分岐部から止水栓までの延長線上にメーターを設置しない場合は、止水栓上流側の境界からメーターまでののはなれを黒で記入
<input type="checkbox"/>	35.	既存給水管との切離しが必要となる場合は、廃止管を黒で記入し、切離し箇所・方法を記入 （※“チーズを直管にする”、“チーズをエルボにする”など）
<input type="checkbox"/>	36.	敷地延長部分に給水管を布設する場合は、敷地延長部分の幅・給水管との離れを黒で記入
<input type="checkbox"/>	37.	道路を縦断する場合、他埋設物を横断する場合は、給水管の深さを記入
<input type="checkbox"/>	38.	縦断で給水管を布設する場合、他給水管（同穴で布設する給水管を含む。）を赤点線、配水管を黒一点鎖線、他埋設物を点線（赤以外）で記入し、他の埋設物・境界・構造物とののはなれを黒で記入
<input type="checkbox"/>	39.	メーター器の1次側で使用する継手・メーターボックスユニット等の材料名を全て赤で記入 （※給水装置工事施工基準「給水装置等表示一覧」のとおり）
<input type="checkbox"/>	40.	申請地内の給水管と境界線・建物・構造物・他埋設管等とののはなれを黒で記入
<input type="checkbox"/>	41.	建物の間取り・平面図名（平屋平面図・1階平面図・2階平面図）を黒で記入 （※既存建物がある場合は“既存建物”・“新築建物”も記入）
<input type="checkbox"/>	42.	床下（天井）点検口の名称・記号を青で記入
<input type="checkbox"/>	43.	水栓名、バルブ類の材料名・記号を赤で記入
<input type="checkbox"/>	44.	2階立上り手前のバルブ・立上り高さ（“2階へ+0.0m”）・“1階より”を赤で記入
<input type="checkbox"/>	45.	敷地内に自家水の配管がある場合は、自家水のポンプ記号・配管・水栓名を青で記入
<input type="checkbox"/>	46.	他人の土地を一部使用する場合は、その土地の地番を図面上に記入
<input type="checkbox"/>	47.	連合管から分岐する場合は、連合管の詳細図を記入

		集合住宅・貸店舗等の場合
<input type="checkbox"/>	48.	敷地・建物の立面略図、部屋番号を記入し、申請の部屋に赤斜線を引く
<input type="checkbox"/>	49.	給水主管を親の配管図は赤実線、子の配管図は赤点線で記入し、深さを赤で記入
<input type="checkbox"/>	50.	給水主管をエルボ等で曲げる場合は、曲げる部分に現地で使用する杭またはピンを記入
<input type="checkbox"/>	51.	各メーター器付近（止水栓の先）に申請の部屋番号を赤で、他の部屋番号を黒で記入
<input type="checkbox"/>	52.	各部屋の平面図内に申請の部屋番号を赤で、他の部屋番号を黒で記入
		案内図
<input type="checkbox"/>	53.	主たる道路、建物、目標物を明示し、申請地を赤で記入 （※北が上、分譲地の場合は、区画名を全て記入）
		メーターオフセット
<input type="checkbox"/>	54.	空欄（※竣工後に記入する。）
		給水材料（一次側：公道～メーター）
		訂正は二重線で行う。（修正液、砂消しゴム等は不可）
<input type="checkbox"/>	55.	メーター器１次側の新設材料を全て記入
<input type="checkbox"/>	56.	止水栓筐は、止水栓がφ２０、２５の場合、車道ではＴ－１４以上(市章入り)、歩道又は自動車等が進入できる場所ではＴ－８以上、それ以外の場所ではＴ－２以上のものを使用し、φ３０以上の場合は、Ｔ－８以上(市章入り)を使用
<input type="checkbox"/>	57.	ポリエチレン管は、口径・HPPE（JIS外径）またはPP（JIS K 6762）を記入
<input type="checkbox"/>	58.	管種に合った継手等を記入
		（３）取出状況図
		訂正は差替え（修正液、砂消しゴム等は不可）
<input type="checkbox"/>	59.	水栓番号（※改造のみ）・申込者・給水装置所在地・指定給水装置工事事業者を記入
		平面図
<input type="checkbox"/>	60.	隣接道路、記入してある道路等に埋設されている配水管を黒一点鎖線で全て記入 配水管の管種・口径・制水弁・消火栓記号を全て記入
<input type="checkbox"/>	61.	配水管分岐部から制水弁または消火栓までと、配水管分岐部から止水栓の中心までの計画距離を赤で記入 （※制水弁、消火栓が１００ｍ以内でない場合、配水管が直線でない場合、連合管分岐の場合は、配水管（連合管）分岐部から申請地の境界杭または下水マンホールの中心までの直線距離（２ヶ所以上）を赤で記入） （※改造で分水止めがある場合は、分水止め箇所からの計画距離を記入）
<input type="checkbox"/>	62.	申請地を赤で囲み、引込み口径を赤で記入
<input type="checkbox"/>	63.	隣地名、付近の建築物、目標物等を黒で記入 （※分譲地の場合は全ての区画・名称を記入）
		立面図
<input type="checkbox"/>	64.	記入例のとおり設計の立面図を記入 配水管（連合管）分岐部から立上りまで、立上り、立上りから宅内止水栓の中心までの計画延長・フレキシブル継手（口径・長さ）・管種・口径・給水管深さを記入
		断面図
<input type="checkbox"/>	65.	配水管（連合管）の管種・口径・深さ、給水管の引込み線・管種・口径・深さ、道路の配水管位置・側溝幅・後退幅等（※ある場合）の計画値を記載例のとおり記入

		(4) 水道使用申込書
		訂正は二重線で行う。(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	66.	記入日・水栓番号(※改造のみ)・水栓所在地・水道使用者区分✓・住所・フリガナ・氏名・電話番号・書類(納付書等)の送付先区分✓・その他の場合の住所を記入
		(5) 工事確認書
		訂正は二重線で行う。(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	67.	記載例のとおり記入
		(6) 公図の写し
		訂正は差替え(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	68.	申請地を赤で囲み、地番に赤下線を引く (※登記、測量等の有資格者が転記したものは、資格名・氏名・印・確認日を記載する)
		(7) 道路使用許可証(公道工事の場合)
		訂正は差替え(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	69.	工事箇所は相違なく許可を得ているか。
		(8) 道路占用等許可書・許可図面の写し(公道工事の場合)
		訂正は差替え(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	70.	配管図等と相違なく許可を得ているか。
		(9) 工事施工書(監督用)(公道工事の場合)
		訂正は差替え(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	71.	水栓番号(※改造のみ)・申込者・給水装置所在地・指定給水装置工事事業者を記入
<input type="checkbox"/>	72.	隣接道路、記入してある道路等に埋設されている配水管を黒一点鎖線で全て記入 配水管の管種・口径・制水弁・消火栓記号を全て記入
<input type="checkbox"/>	73.	配水管分岐部から制水弁または消火栓までと、配水管分岐部から止水栓の中心までの距離の寸法引出し線を赤で記入 (※制水弁、消火栓が100m以内でない場合、配水管が直線でない場合、連合管分岐の場合は、配水管(連合管)分岐部から申請地の境界杭または下水マンホールの中心までの直線距離の寸法引出し線(2ヶ所以上)を赤で記入) (※改造で同穴の分水止めがある場合は、分水止め箇所からの距離の寸法引出し線を記入し、別穴の分水止めがある場合は、別途分水止め用の工事施工書を用意し、分水止めからの距離の寸法引き出し線を記入)
<input type="checkbox"/>	74.	申請地を赤で囲み、引込み口径を赤で記入
<input type="checkbox"/>	75.	隣地名、付近の建築物、目標物等を黒で記入 (※分譲地の場合は全ての区画・名称を記入)
		(10) 水理計算確認書(該当の場合)
		訂正は二重線で行う。(修正液、砂消しゴム等は不可)
<input type="checkbox"/>	76.	工事場所、給水装置工事申込者、部屋番号・区画番号、給水方式を記入
<input type="checkbox"/>	77.	計画同時使用水量、計画1日使用水量を記入
<input type="checkbox"/>	78.	水理計算を行い、A、B、C、Dを記入
<input type="checkbox"/>	79.	水理計算確認者(給水装置工事主任技術者)、指定給水装置工事事業者を記入
<input type="checkbox"/>	80.	給水装置工事申込者本人の記入日、住所、氏名を自署で記入、法人は押印